

定期監査(工事監査)結果報告

第1 監査の対象

- 1 平成24年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第2期整備工事 (建築工事)
- 2 平成24年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第2期整備工事
(電気設備工事)
- 3 平成24年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第2期整備工事
(空調和設備工事)
- 4 平成24年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第2期整備工事
(給排水衛生設備工事)
- 5 平成25年度 (仮称)浜松市動物愛護教育センター整備工事 (建築工事)
- 6 平成25年度 (仮称)浜松市動物愛護教育センター整備工事 (電気設備工事)

第2 監査の期間

平成25年10月7日から平成25年12月20日まで

第3 監査の方法

平成25年度において施工中の工事から6件を抽出し、その計画、設計、施工等が、適切かつ効率的に執行されているか工事関係書類を審査するとともに、工事現場の現地調査を行った。

なお、工事の適正性、安全管理に対する適切な執行等に関する書類審査及び現地調査を公益社団法人大阪技術振興協会に委託し、その意見を参考とした。

第4 監査の結果等

【浜松市リハビリテーション病院整備事業 第2期整備工事】

- ・工事担当課 財務部 公共建築課
- ・事業担当課 健康福祉部 病院管理課
- ・工事場所 浜松市中区和合北一丁目地内
- ・工事の目的、背景等

浜松市リハビリテーション病院は、建築後40年以上を経過し、耐震性等に問題があるため、新病院の整備が決定された。

平成22年度に策定された「浜松市リハビリテーション病院整備事業 基本計画」では以下の4点を『建設理念』として掲げ、耐震性の確保と市内の回復期医療の充実を目的として、整備が進められている。

- ア 市民が安心してかかることのできる病院
- イ 市民が利用しやすい地域に開かれた病院
- ウ 自然環境を活かし、緑に囲まれた療養環境を提供できる病院
- エ 医療制度改革やニーズの変化への柔軟な対応が可能な病院

1 平成 24 年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第 2 期整備工事(建築工事)

進 捗 率 65.0% (平成 25 年 10 月末日現在)

(1) 工事の概要

| | |
|-------------|---|
| 工 事 概 要 | 構 造：鉄筋コンクリート造 4 階建 建築面積：6,617.724 m ² 延床面積：15,576.024 m ² そ の 他：既存機能訓練棟一部改修工事、周辺外構工事 |
| 請 負 契 約 金 額 | 当初 1,856,400,000 円 変更 1,889,389,950 円(32,989,950 円増額) |
| 請 負 人 | 清水・杉浦・遠鉄特定建設工事共同企業体 |
| 契 約 日 | 平成 24 年 7 月 17 日 |
| 工 期 | 平成 24 年 7 月 18 日から平成 26 年 3 月 10 日 |
| 契 約 方 法 | 制限付一般競争入札 |

(2) 設計・契約・施工等の状況

- ア 環境対策として、一部、床タイル・室内天井板にリサイクル材を取り入れている。
- イ 設計基準は、根拠が明確であり適切である。
- ウ 積算は、適正な単価が採用されており、数量の根拠も明確である。
- エ 入札及び契約関係書類は、適正に整備されている。
- オ 施工管理、品質管理、施工監理は、おおむね適正に行われている。
- カ 施工状況はおおむね良好であり、問題となる施工は見当たらない。また、安全管理も適切に行われている。

(3) 監査の結果

監査した結果、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、軽易な事項については、その都度、関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

2 平成 24 年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第 2 期整備工事

(電気設備工事)

進 捗 率 66.0% (平成 25 年 10 月末日現在)

(1) 工事の概要

| | |
|-------------|--|
| 工 事 概 要 | 受 変 電 設 備：屋内キュービクル式 発 電 設 備：屋外キュービクル式 無 停 電 電 源 装 置：30kVA 停電補償 10 分(手術室用) 直 流 電 源 装 置：長寿命蓄電池 電 力 設 備 工 事：幹線設備、電灯設備、動力設備 他 通 信・情 報 設 備 工 事：テレビ 共同受電設備、構内交換設備 他 |
| 請 負 契 約 金 額 | 当初 667,800,000 円 変更 683,799,900 円(15,999,900 円増額) |

| | |
|---------|------------------------------------|
| 請 負 人 | 松川・誠興特定建設工事共同企業体 |
| 契 約 日 | 平成 24 年 7 月 19 日 |
| 工 期 | 平成 24 年 7 月 20 日から平成 26 年 3 月 10 日 |
| 契 約 方 法 | 制限付一般競争入札 |

(2) 設計・契約・施工等の状況

ア 環境対策及び市の自然エネルギー活用推進施策の一環として、太陽光発電を導入している。

イ 設計基準は、根拠が明確であり適切である。

ウ 積算は、適正な単価が採用されており、数量の根拠も明確である。

エ 入札及び契約関係書類は、適正に整備されている。

オ 施工管理、品質管理、施工監理は、おおむね適正に行われている。

カ 施工状況はおおむね良好であり、問題となる施工は見当たらない。また、安全管理も適切に行われている。

(3) 監査の結果

監査した結果、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、軽易な事項については、その都度、関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

3 平成 24 年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業第 2 期整備工事

(空気調和設備工事)

進 捗 率 65.2% (平成 25 年 10 月末日現在)

(1) 工事の概要

| | |
|---------|---|
| 工 事 概 要 | 冷暖房設備：熱源機、給気機器、室内機 換気設備：排風機 排煙設備：機械排煙(排煙機×2基) 自動制御設備：中央監視装置、設備システム自動制御 |
| 請負契約金額 | 当初 664,650,000 円 変更 668,286,150 円(3,636,150 円増額) |
| 請 負 人 | 日管・つばい工業特定建設工事共同企業体 |
| 契 約 日 | 平成 24 年 7 月 19 日 |
| 工 期 | 平成 24 年 7 月 20 日から平成 26 年 3 月 10 日 |
| 契 約 方 法 | 制限付一般競争入札 |

(2) 設計・契約・施工等の状況

ア 環境対策として、シックハウス換気判定を行い、基準を充たしている。

イ 設計基準は、根拠が明確であり適切である。

ウ 積算は、適正な単価が採用されており、数量の根拠も明確である。

エ 入札及び契約関係書類は、適正に整備されている。

オ 施工管理、品質管理、施工監理は、おおむね適正に行われている。

カ 施工状況はおおむね良好であり、問題となる施工は見当たらない。また、安全管理も適切に行われている。

(3) 監査の結果

監査した結果、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、軽易な事項については、その都度、関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

4 平成 24 年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第 2 期整備工事

(給排水衛生設備工事)

進捗率 38.7% (平成 25 年 10 月末日現在)

(1) 工事の概要

| | |
|--------|--|
| 工事概要 | 給水設備工事：加圧給水方式、雑用水槽、上水受水槽 排水設備工事：下水道へ放流 給湯設備工事：局所式(電気温水器)、中央方式(ボイラー) 消火設備工事：スプリンクラー設備 都市ガス設備工事、衛生器具設備工事 医療ガス設備工事：酸素、笑気、空気、吸引 他 撤去工事：機能訓練棟、屋外工作物 |
| 請負契約金額 | 当初 488,250,000 円 変更 500,097,150 円(11,847,150 円増額) |
| 請負人 | ハマネン・稲徳特定建設工事共同企業体 |
| 契約日 | 平成 24 年 7 月 19 日 |
| 工期 | 平成 24 年 7 月 20 日から平成 26 年 3 月 10 日 |
| 契約方法 | 制限付一般競争入札 |

(2) 設計・契約・施工等の状況

ア 環境対策として、自動水栓に発電式の製品を採用し、節電を図っている。

イ 設計基準は、根拠が明確であり適切である。

ウ 積算は、適正な単価が採用されており、数量の根拠も明確である。

エ 入札及び契約関係書類は、適正に整備されている。

オ 施工管理、品質管理、施工監理は、おおむね適正に行われている。

カ 施工状況はおおむね良好であり、問題となる施工は見当たらない。また、安全管理も適切に行われている。

(3) 監査の結果

監査した結果、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、軽易な事項については、その都度、関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

【(仮称)浜松市動物愛護教育センター整備工事】

- ・工事担当課 財務部 公共建築課
- ・事業担当課 健康福祉部 保健所 生活衛生課
- ・工事場所 浜松市西区舘山寺町地内
- ・工事の目的、背景等

愛護動物とのふれあいを通して、「生命の大切さ、尊さ」を伝える教育事業及び動物愛護事業を実施するために動物愛護センターの整備が進められている。

センター内には、狂犬病予防法に基づく犬の収容室・譲渡返還室、ふれあいを通じて命の大切さを伝えるふれあいコーナー、教育事業を行うための多目的ホール、犬猫の健康管理を行う検査室、治療室、入院室等を整備する。

5 平成 25 年度 (仮称)浜松市動物愛護教育センター整備工事 (建築工事)

進捗率 28.0% (平成 25 年 10 月末日現在)

(1) 工事の概要

| | |
|-------------|---|
| 工 事 概 要 | 構 造：鉄筋コンクリート造 2階建 建築面積：549.67 m ² 延床面積：995.47 m ² そ の 他：解体工事、造成工事、外構工事 |
| 請 負 契 約 金 額 | 226,800,000 円 |
| 請 負 人 | 須山建設㈱ |
| 契 約 日 | 平成 25 年 7 月 16 日 |
| 工 期 | 平成 25 年 7 月 17 日から平成 26 年 3 月 20 日 |
| 契 約 方 法 | 制限付一般競争入札 |

(2) 設計・契約・施工等の状況

- ア 環境対策として、外周壁面積が小さく熱負荷の点から有利な形状を選択している。
- イ 設計基準は、根拠が明確であり適切である。
- ウ 積算は、適正な単価が採用されており、数量の根拠も明確である。
- エ 入札及び契約関係書類は、適正に整備されている。
- オ 施工管理、品質管理、施工監理は、おおむね適正に行われている。
- カ 施工状況はおおむね良好であり、問題となる施工は見当たらない。また、安全管理も適切に行われている。

(3) 監査の結果

監査した結果、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、軽易な事項については、その都度、関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

6 平成 25 年度 (仮称) 浜松市動物愛護教育センター整備工事 (電気設備工事)

進捗率 10.6% (平成 25 年 10 月末日現在)

(1) 工事の概要

| | |
|--------|--|
| 工事概要 | 受変電設備：屋外キュービクル式 電力設備工事：幹線設備、電灯設備、動力設備 通信・情報設備工事：テレビ共同受信設備、電話設備 他 |
| 請負契約金額 | 28,665,000 円 |
| 請負人 | 株前島電気工業社 |
| 契約日 | 平成 25 年 7 月 9 日 |
| 工期 | 平成 25 年 7 月 10 日から平成 26 年 3 月 20 日 |
| 契約方法 | 制限付一般競争入札 |

(2) 設計・契約・施工等の状況

ア 工事コスト縮減として、停電時間を短くできるように、受変電設備の設置位置や配線工事を考慮している。

イ 設計基準は、根拠が明確であり適切である。

ウ 積算は、適正な単価が採用されており、数量の根拠も明確である。

エ 入札及び契約関係書類は、適正に整備されている。

オ 施工管理、品質管理、施工監理は、おおむね適正に行われている。

カ 施工状況はおおむね良好であり、問題となる施工は見当たらない。また、安全管理も適切に行われている。

(3) 監査の結果

監査した結果、おおむね適正に処理されていると認められた。

なお、軽易な事項については、その都度、関係者に改善等を指示したので、記述を省略した。

定期監査 (工事監査) の結果に基づく意見について

地方自治法第 199 条第 10 項の規定に基づき、監査の結果に関する報告に添えて、意見を次のとおり提出します。

財務部・健康福祉部

公共建築課・病院管理課

平成 24 年度 浜松市リハビリテーション病院整備事業 第 2 期整備工事 (電気設備工事)

落雷による過大電流 (雷サージ) から電子カルテデータを保護するための対策が講じられていない。サーバー室に雷サージが侵入しないよう、確実な保護対策を検討されたい。